

異種金属接触腐食と対策技術 (ガルバニック腐食)

1名分料金で
2人目無料

◆日時:2018年11月28日(水) 10:00~16:00

◆会場:すみだ産業会館 9F 会議室3

◆聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:腐食防食コンサルタント 工学博士 宮坂 松甫 氏 [専門]腐食防食 ※元(株)荏原製作所

≪講座の趣旨≫

様々な機器・構造物では、各部品・部分に要求される機能に応じて材料が選ばれ、複数の異なった材料がボルト、溶接などで接合される場合が多い。これらが腐食環境に曝されると異種金属接触腐食(ガルバニック腐食)による被害を受けることがある。異種金属接触腐食は、条件によっては、通常の腐食の100倍にも及ぶ速度で被害をもたらすことがあり、確実な防止対策が必要である。

本セミナーでは異種金属接触腐食について、そのメカニズム、事例(主に海水環境)、および防止対策を、基礎からわかりやすく解説する。また、異種金属接触腐食は、犠牲陽極を用いたカソード防食と表裏一体の関係にあるが、カソード防食についても解説する。また、これらの挙動を、解析的に予測する技術とその適用事例を紹介する。

≪プログラム≫

1. 異種金属接触腐食とは
2. 腐食事例:海水用機器・構造物、配管、電子部品、その他
3. 腐食メカニズム
 - 3.1 単一金属の腐食
 - 1)単一金属の腐食反応
 - 2)電位・分極曲線と腐食速度
 - 3)環境条件の影響
 - 3.2 異種金属接触腐食
 - 1)異種金属接触腐食の反応
 - 2)カソード防食のメカニズムと方法
 - 3)電位列・分極曲線と腐食速度
 - 4)影響因子
 - 5)簡単なモデルでの腐食速度の計算

4. 防止対策(基礎と応用事例)
 - 4.1 材料選択
 - 4.2 面積比の留意
 - 4.3 絶縁対策、コーティング
 - 4.4 カソード防食
 - 4.5 その他、設計上の工夫
5. 数値解析による腐食速度および電位の予測
 - 5.1 異種金属接触腐食とカソード防食
 - 5.2 数値解析技術の必要性
 - 5.3 境界要素解析技術
 - 5.4 境界要素解析システムの開発と適用事例
6. Q&A

『異種金属接触腐食』セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>